



地域に根ざし、地域に学び、地域の課題解決を目指す学生たちの自主的な取組

京都文教大学 地域連携学生プロジェクト

活動場所

京都府宇治市

活動目的・背景

文部科学省 2007 年度、特色ある大学教育支援プログラム（特色 G P）に採択された取組では、多くの学生が参加し、継続的に取組んできた教育プログラムとしての地域貢献活動が非常に高く評価されました。その取組を継続・発展させ、地域に根ざし、地域に学び、地域への貢献と大学での学びを両立させる場として、学部、学科を越え、学生たちが自主的な取組を進めています。

取組概要

2017 年度は、宇治市を拠点とした 3 プロジェクト（継続 3 件）が採択され、商店街の活性化や宇治茶の魅力発信、新しいコンテンツによる宇治の観光振興などのテーマで、行政や商店街、NPO などと連携した取組を行っています。

成果・今後の課題

継続した取組を行うプロジェクトでは、開催するイベントも地域に定着してきており、子どもを中心に人気があることから、行政や関係先から継続的な開催を希望する声も毎年あがります。また、プロジェクト活動を通して学生たちは、企画力や実行力にも自信が付き、その後の就職活動などにも活かせるケースも多くあります。



本取組に関する
お問合せ先

京都文教大学社会連携部フィールドリサーチオフィス

TEL : 0774-25-2630

E-Mail: fro@po.kbu.ac.jp

関連 Web サイト

<http://www.kbu.ac.jp/kbu/campuslife/project.html>